

碧空・へきくう ～頂の上の青

帯広市立帯広第四中学校 学校だより No. 13

平成28年 9月2日発行 発行者 校長 辻 敦郎
教育テーマ 『静かな時間の創造』 今年度重点 『連帯する学びの構築』

《学校教育目標》

- みがき
- かかわり
- ひらく

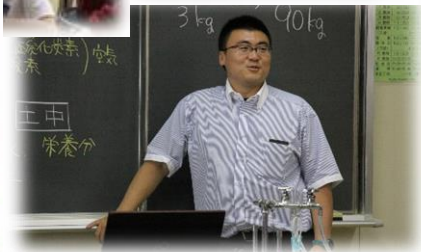
校内授業研究会 8月24日二学期早々開催しました。

「連帯する学び」を今年度の重点目標としている本校ですが、そのために「話し合い活動」「アクティブラーニング」の校内研究・授業研究を計画的に推進しています。この日、一年生理科の授業を全職員とエリアファミリー校、近隣中学校の理科の教頭先生、帯広市教育委員会指導主事の先生方を招いて研究授業が行われました。



生徒たちは話し合いの手法を確認して小グループに分かれて意見を出し合いました。

授業が終わり、先生方でアクティブラーニングの手法で話し合いを試みました。



撮った写真を見てもと案外、一生懸命に研究しています。

研究の成果はわかりやすく、自ら学ぶ自主的、主体的な授業づくりですから、きっと、生徒の皆さんの明日の授業が「楽しい」ものになると、期待しています。

そのために、生徒の皆さんも、予習・復習をして積極的に授業に参加しましょうね。

また、明星小学校の石原校長先生には貴重な意見をいただきました。小学校との授業交流や教科の交流が大事になっていくはずですよ。

前期期末テスト 9月1日・2日



二者面談中の三年生は期末テストも自身の目標を定めて試験に臨んでいると、三人の担任の先生が語っています



台風 10 号は帯広・十勝全域に甚大な被害をもたらしました。市内各校も避難所が開設されたり、避難待機であったりしました。台風で臨時休校になった次の日、9月1日は1学期期末テストです。7教科を2日間でいきます。

写真で分かるように、テストを受ける「規範」がしっかりしています。

授業の受け方、テストの受け方の正しい規範の定着は「学力」の一つでもあります。

空が青い理由(碧空)

ある学校で、何か克服しなければならない問題を抱えた生徒が校長室の床を拭き掃除したいという。それはそれでとても大事なことなので、

「それでは協力しましょう、明日から拭きましょう、一緒にやりましょう、毎日拭きましょう、楽しみに待っています。」と、明るく答えて……。

結局本当に楽しみに待っていると、いそいそと、かいがいしく、はにかみながらやってきた中学三年女子は、昨日の夜縫ったという純白の雑巾をさしだした。

「赤い糸で縫った雑巾は自分ので、青い糸で縫った雑巾は校長先生で、担任の先生はオレンジ色です。」

と、というようなことを言いたいのだろうなと思いながら、青い糸で縫った雑巾を受け取って、床を拭いた。

やがて、青い縁取りの純白の雑巾が灰色に変わっていく。

他の雑巾と同じだ、区別がつかない。

部屋に水の香りが漂う

バケツの水を取り替える

ほとぼしる水がバケツに流れていく

雑巾を濯ぐと青い縁取りの雑巾に戻った

窓辺にそれをほして

風をいれた

遙か昔、空は水でできていたという。

だから空は青いのだ

9月当面の主な予定

～7日(水)まで2者面談 3日(土)4日(日)卓球全道大会(カデット小樽)市秋バトミントン
テニス 8日(木)8組職場体験学習 10日11日市秋卓球バスケ 十勝剣道野球テニス
12日(月)13日(火)3年生裁判所傍聴学習 14日(水)三年生学力テスト